



テーマ **生のみが我等にあらず**  
**— 死から問われる生 —**

2022年**7月17日**（日）

13:00～14:30 <受付 12:30～>



基調講演

**織田 顕祐** 大谷大学名誉教授

進行

**一楽 真** 大谷大学長



概要

大谷大学の初代学長である清沢満之は、「生のみが我等にあらず、死もまた我等なり」という言葉をのこしています。生も死も、ともに私たちのいのちの事実だと言うのです。死を通して見えてくる生について、仏教の視点から改めて考えてみたいと思います。

定員 **60名** 事前申込制（先着順）

会場 **仙都会館 8階**

（住所）宮城県仙台市青葉区中央2-2-10

（アクセス）JR 仙台駅 徒歩5分

※駐車場はございません。最寄りの駐車場をご利用ください。

参加費 **無料**

対象 **一般・高校生・本学同窓生**

申込・問合せ

**7/12(火)までに、お電話にてお申込みください。**

【在学生の保護者の方は、別途案内状をご確認ください。】

<電話番号>075-411-8124（大谷大学校友センター）

<受付時間>9:00～17:00（土日祝除く）

※ご参加の方は、裏面の「健康チェックシート」をご記入のうえ  
受付でご提出ください。

<同日開催>

**14:40～16:40**

**大谷大学進学個別相談会**（事前申込不要）

進学・入試のギモンに入試担当者が応えます！

※高校生だけでなく、どなたでもご相談いただけます。

（上記時間内、出入り自由）

**14:40～16:40** ※本学在学生保護者対象

**東北・関東地区保護者懇談会**（要申込6/30(木)締切）

成績・就職・学生生活等におけるさまざまな

個別相談に応じます。

新型コロナウイルス感染拡大状況等により、  
開催を中止する場合がございます。  
詳細は、大学ホームページでお知らせいた  
します。

大谷大学フェア（東北）

検索

## 講師略歴

### 織田 顕祐 (おだ あきひろ)

- 1954年7月 愛知県に生まれる
- 1985年3月 大谷大学大学院博士後期課程満期退学 (仏教学)
- 2007年4月 大谷大学教授
- 2013年3月 大谷大学博士 (文学) <学位取得>
- 2020年4月 大谷大学名誉教授
- 【専門】 東アジア仏教思想史
- 【著書】 『華嚴教学成立論』 (法蔵館)
- 『暮らしの中に仏教を見つける』 (法蔵館) 他多数

### 一楽 真 (いちらく まこと)

- 1957年9月 石川県に生まれる
- 1985年3月 大谷大学大学院博士後期課程満期退学 (真宗学)
- 2009年4月 大谷大学教授
- 2018年3月 大谷大学博士 (文学) <学位取得>
- 2022年4月~大谷大学長
- 【専門】 真宗学
- 【著書】 『親鸞の教化一和語聖教の世界一』 (東本願寺出版部)
- 『阿弥陀経入門一釈尊の呼びかけを聞く一』 (東本願寺出版) 他多数

## 2022年度 大谷大学フェア (東北) 健康チェックシート

開催日：2022年7月17日 (日)

<参加を予定されている方へのお願い>

当日、参加を予定されている方は、開催日の2週間前からの健康観察をお願いいたします。

次の場合は、当日の参加を見合わせてください。

- ・体調不良の場合 (発熱、咳、喉の痛み、だるさ、味覚・嗅覚の異常などがある場合)
- ・同居者に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

ご来場の際には、必ずマスクの着用をお願いいたします。当日は、受付にて本紙「健康チェックシート」をご提出ください。

※大谷大学フェア (東北) の開催については、中止または内容を一部変更する場合があります。

中止・変更の場合は、大学ホームページでお知らせいたしますのでご確認ください。

<大学ホームページ <https://www.otani.ac.jp/>>

氏名・連絡先をご記入のうえ、□にチェックをしてください。

参加者氏名	
連絡先	【住所】〒 【電話番号】
<input type="checkbox"/> 本日、発熱はしていない。(37.4℃以下である)	
<input type="checkbox"/> これまで2週間以内に、咳、倦怠感、息苦しさ、味覚・嗅覚異常などの症状はない。	
<input type="checkbox"/> 同居者に感染が疑われる方はいない。	
<input type="checkbox"/> 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がない。	